

第2回 江陵中学校区 学校運営協議会(概要)

日時 令和3年7月15日(木)18時～19時30分
場所 滝川市立江陵中学校 会議室

【司会進行 事務局校 教頭 櫻井貴幸】

1. 「経過報告」(1)(2)(3)について、滝川市立江陵中学校 櫻井貴幸教頭より、議案通りの報告がありました。

2. 「全体協議」では、佐藤安憲会長を議長に協議が始まりました。まず(1)今年度の事業について、櫻井教頭より、提案があり、承認されました。



<各委員から出された主な質疑応答・協議> ○ 質問 ◇ 見解 △意見・要望

3 その他 今後の会議の持ち方 について

△ 昨年度から新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため書面会議が続いており、恐らく今年度もそうなると予想される。一番安全なのは、関係者以外が学校に入らないことである。新型コロナウイルス感染防止の観点からオンライン会議や少人数会議など対策を取るべきである。子どもたちの学習環境について考える会議であるならば、尚更本会議自体が感染防止について対策を取るべきだ。

(2) 統合に関して、本間章久副会長を議長に協議が行われました。佐藤会長



全体協議の様子

より提案の前に、「とある学校だよりに、自転車が転倒し荷物が散乱してしまった地域の方を見て、通りがかった子どもが自転車を起こし、散乱した荷物を拾ってあげた、という話が掲載されていました。新型コロナウイルス感染症により、暗いニュースが多い中とても嬉しくなりました。今年度は改選があり、新委員さんもいらっしやいます。令和5年度まで、どうぞよろしくお願いいたします。」という内容のお話がありました。次に佐藤会長より統合に関しての提案がありました。



本間章久副会長

<各委員から出された主な質疑応答・協議> ○ 質問 ◇ 見解 △意見・要望

△ 統合に関しては非常に繊細な問題であり、暫定措置または時限的措置が適切かと思う。その中で見直すべき規則・会則を整理していくのがよい。

○ 江部乙CSは単独で設置されるか、江陵中CSと統合することになるかと思うが、江部乙小学校の意向は把握しているのか。

◇ まだ江部乙小学校の意向について正式に返答はいただけていない。

△ 学校運営協議会の設置は市教委が行っている。江部乙CSが独立するのか、統合するのか、CSの「小中連携」という観点からみれば統合するのが自然ではないか？市教委の方針を示してほしい。

◇ 15名以内という規則については暫定・時限・恒久と必要に応じて変更・改正したい。江部乙CSについて市教委としての方針は今のところない。江部乙小学校の考えをもとに判断する。

△ 滝川市が設置しているCSについては「2校で1校区」とされており、江部乙小が単独でCSを設置するならば、ほかの3校区から単独希望の声が出た場合、それも可能となる。江陵中CSとしては、学校運営協議会の統合についてこれ以上できることがない。市教委でもセッションの上、判断してほしい。

△ 江部乙中学校は来年度統合される。令和4年2月までには江部乙CSが独立するのか統合するのか決断していただくことになる。市教委もそれまでには判断してほしい。

3. 「部会協議」の前に、第3回江陵中学校区学校運営協議会の開催時期について、佐藤会長より「新型コロナウイルスの影響により実施できない場合もあり得ます。委員から指摘があったように、開催方法も含め、検討が必要だと思います。」とお話があり、事務局で検討されることとなりました。

3.「部会協議」に入り、（１）今後の取り組みについて協議されました。

<p><教育支援部会></p> 	<ul style="list-style-type: none">・人材バンクのより一層の充実を図るため、人材の発掘・整理をしていきたい。・地域住民やPTAと連携し、登下校の見守り活動や交通安全指導を実施していきたい。・校区一斉交通安全街頭指導「740運動」について、今年度は学校運営協議会委員および事務局を中心に実施する方向。・地域の総会等へ教職員が参加し、学校と地域の連携を強め、「地域の安全・安心」や「学校行事への地域参加」等を実現したい。
<p><小中連携部会></p> 	<ul style="list-style-type: none">・事業計画について、小中連携部会が主体になっているものと、協力している程度のものが混在しているため、整理したい。・乗り入れ授業の体制整備を進め、小中の滑らかな接続につなげたい。・家庭学習週間について各校の取り組みを交流した。家庭と協力して、「目標を立て、振り返る」取り組みにしていきたい。・江陵中の学習ボランティアは冬休みを予定している。・「まなびのさかみち」の「学習時間の目安」について共通指導をしていきたい。時間も大事だが、内容や方法も大事である。保護者として、学力や成績は「選択肢を広げる」ことに繋がると実感する。しっかり学習させていきたい。・総合的な学習の時間において、発表を交流したい。各校の指導計画を持ち寄って交流したい。またICTスキルの指導計画を小学校間で揃えられないか？・学力調査の結果が出たら、交流できるよう日程を組む。
<p><評価運営部会></p> 	<ul style="list-style-type: none">・CSマニュアルの学校評価についての説明を確認し、今後の見通しを持つ。・12月に各校による保護者・生徒・職員アンケートを実施する。それを受けて2月に学校評価を行う。・昨年度同様、学校訪問が困難な状況である。実際に学校の様子を参観できないまま、全項目の評価を実施することになるが、CSの部会等で情報を共有し、実施していく。

部会協議終了後、各自解散となりました。
酷暑の中、委員の皆様が熱心な協議により、実り多き会議となりました。ありがとうございました。